

特色ある公民館・ふれあいセンター事業

【世代間交流事業】 【施設名：登米市登米公民館】	
<p>(事業の様子写真)</p>  	<p>事業名：とよま伝統芸能伝承会</p> <p>実施日：第1部令和4年11月3日(木) 参加対象：宮城県内外 ：第2部令和4年11月13日(日)</p> <p>実施場所：伝統芸能伝承館 森舞台 参加人数：312人</p> <p>事業内容</p> <p>登米町内の伝統芸能団体（登米謡曲会、とよま山車まつり保存会、岡谷地南部神楽保存会）の永続的伝承活動を図るため、会員の活動継続意識の高揚および担い手・後継者の発掘を目的として開催。会員募集チラシを配布。</p> <p>登米能は昨年登米謡曲会に入会した新会員が牛若丸を演じた。とよま囃子ではとよま山車まつり保存会と登米中学校2・3年生18人で7曲を披露。岡谷地南部神楽保存会では登米中学校2・3年生6人で崩しの舞（鶏舞）を演舞。同保存会は橋弁慶を演舞。今回ゲスト出演の『静岡県函南町登米会』はとよま囃子やとよま盆踊り唄を披露。故郷を離れた遠い地でとよまの伝承活動を積極的に行っている。子どもたちも森舞台上で披露する事ができ大変貴重な経験になったと捉えている。</p> <p>なお、今後も関係団体が連携し、登米町の伝統芸能を絶やすことのないよう継続し、伝承活動につなげていきたい。</p> <p>団体との連携等</p> <p>登米謡曲会、とよま山車まつり保存会、岡谷地南部神楽保存会、登米市立登米中学校、登米市教育委員会文化財文化振興室、(株)とよま振興公社</p>